

地域文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	秋田県秋田市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	秋田市地域文化遺産活性化事業計画	【計画の改善時期】 平成 年度	
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>秋田市では、「秋田の竿燈」「土崎神明社祭の曳山行事」の2件の夏の祭りが国指定重要無形文化財に指定されている。2つの祭りは、秋田市の貴重な地域文化遺産であるが、地域住民が主体となって継承されていることから、今後の保存・継承への課題も多い。秋田市地域文化遺産活性化事業計画では、「竿燈」「曳山」の継承基盤の強化と文化遺産を活かした地域の活性化につながる国内外への効果的な情報発信等の取り組みについて定めるものである。</p> <p>◎平成29年度</p> <p>1 地域の文化遺産活性化事業</p> <p>(1) 情報発信事業</p> <p>① 【竿燈】外国版リーフレット制作</p> <p>② 【曳山】外国人を対象とした映像資料の制作</p> <p>③ 【曳山】土崎神明社祭の曳山行事を中心とした歴史ウォークアプリの開発</p> <p>(3) 普及啓発事業</p> <p>④ 【竿燈】竿燈体験モニターツアー</p> <p>⑤ 【竿燈】竿燈妙技会ワークショップ</p> <p>⑥ 【曳山】土崎神明社祭の曳山行事の技術伝承を考えるシンポジウムの開催</p> <p>2 伝統文化継承基盤整備</p> <p>(1) 記録作成事業</p> <p>⑦ 【曳山】曳山の保存・継承に必要な映像資料の制作</p>			
<p>◎平成30年度</p> <p>1 地域の文化遺産活性化事業</p> <p>(1) 情報発信事業</p> <p>⑧ 【曳山】歴史ウォークアプリの多言語化(5カ国語)</p> <p>⑨ 【曳山】Webサイトの多言語化(5カ国語)とWord Press化</p> <p>⑩ 【曳山】曳山行事紹介の多言語(6カ国語)リーフレットの作成</p> <p>(3) 普及啓発事業</p> <p>⑪ 【竿燈】妙技会ワークショップの実施と初心者PR動画の作成</p> <p>⑫ 【曳山】曳山行事の芸能伝承を考えるシンポジウムの開催</p>			
<p>◎平成31年</p> <p>1 地域の文化遺産活性化事業</p> <p>(1) 情報発信事業</p> <p>⑬ 【曳山】土崎の文化遺産を紹介する看板の設置</p> <p>(2) 人材育成</p> <p>⑭ 【曳山】土崎神明社祭の曳山行事並びに北前船の魅力を解説するボランティアガイドの育成</p> <p>(3) 普及啓発事業</p> <p>⑮ 【竿燈】竿燈ワークショップ・セミナーの開催</p> <p>⑯ 【曳山】土崎神明社祭の曳山行事の技術継承を考えるシンポジウムの開催</p>			
<p>◎平成32年～33度(予定)</p> <p>1 地域の文化遺産活性化事業</p> <p>(1) 情報発信事業</p> <p>・ 【曳山】土崎の文化遺産を紹介する看板の設置</p> <p>(2) 人材育成</p> <p>・ 【曳山】土崎神明社祭の曳山行事並びに北前船の魅力を解説するボランティアガイドの育成</p> <p>(3) 普及啓発事業</p> <p>・ 【竿燈】竿燈ワークショップ・セミナーの開催</p> <p>・ 【曳山】土崎神明社祭の曳山行事の技術継承を考えるシンポジウムの開催</p>			
6 実施体制			
<p>・ 秋田市 秋田市竿燈会 秋田みなと振興会の3団体で実行委員会を組織する。</p> <p>・ 秋田市が本実施計画の企画・調整、各事業に関する指導等を行う。(担当課：観光文化スポーツ部文化振興課)</p> <p>・ 補助事業については、秋田市竿燈会、秋田みなと振興会が実施する。</p>			

7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額： 132,620 千円	平成31年度申請額： 17,162 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>竿燈の演技、曳山の製作等、竿燈と曳山の継承は、高度な技術により支えられている。秋田市文化遺産活性化計画の事業として竿燈の妙技会、曳山の芸能をテーマとしたシンポジウムを実施することにより文化遺産を支える技術継承の基盤の整備と活性化を図る。また、アプリやWebサイトや多言語の紹介ツールを作成・活用することで、文化遺産の魅力をより多角的に海外に向けて伝えることができる。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
<p>秋田市では平成28年度に、29～33年度を計画期間とする文化振興施策の基本方針である「秋田市文化振興ビジョン」を新たに策定。ビジョンの中の重点施策として「歴史や文化を活かしたまちづくり」を進めることとしている。同ビジョンの計画期間内に文化遺産の調査を進め、「歴史文化基本構想」策定の市としての考え方を整理していく予定としている。</p>			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	秋田市観光文化スポーツ部文化振興課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域の祭礼行事等への入込客数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	竿燈と曳山行事の来場者数	関連事業:		事業①②④⑨⑩⑪⑭⑮		
目標値 1 :	【現状値】平成 29 年度 1,530,000 人 ⇒ 【目標値】平成 33 年度 1,683,000 人					
設定根拠 1 :	外国版リーフレットや映像資料の作成による海外観光客の誘致、竿燈のモニターツアーや妙技会ワークショップ開催で、土崎神明社祭曳山行事と竿燈の来場者数が増加する。					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
1,570,000 人	1,580,000 人	人	人	人	人	
26%	33%					
目標区分 2 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 2 :	その他 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 2 :	土崎神明社の曳山行事を中心とした歴史ウォークアプリ「土崎ナビ」のダウンロード数	関連事業:		事業③⑧⑬		
目標値 2 :	【現状値】平成 29 年度 0 件 ⇒ 【目標値】平成 33 年度 1,500 件					
設定根拠 2 :	アプリを通じた情報発信により、土崎の歴史と土崎神明社祭の曳山行事について国内外へのPRを強化し、来場者数の増加を目指す。					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
130 件	570 件	件	件	件	件	
9%	38%					
目標区分 3 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 3 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 3 :	保存会会員、会数の維持【竿燈】	関連事業:		事業⑤⑪		
目標値 3 :	【現状値】平成 29 年度 3,000・74 人・団体 ⇒ 【目標値】平成 33 年度 3,000・74 人・団体					
設定根拠 3 :	人口減少が進むなか、保存会会員の減少を防ぐ					
進捗状況 3 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
3,000・74 人・団体	3,000・74 人・団体	人・団体	人・団体	人・団体	人・団体	
100%	100%					
目標区分 4 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 4 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 4 :	奉納可能な町内数の維持【曳山】	関連事業:		事業⑥⑦⑫⑯		
目標値 4 :	【現状値】平成 29 年度 37 町内 ⇒ 【目標値】平成 33 年度 37 町内					
設定根拠 4 :	人口減少が進むなか、曳山が奉納可能な町内数の維持に務める					
進捗状況 4 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
37 町内	37 町内	町内	町内	町内	町内	
100%	100%					

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	【竿燈】外国版リーフレット制作	実施団体：	秋田市竿燈会			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 29 年度			
事業概要：	竿燈と祭りを育んだ城下町の説明資料を英語、中国語、韓国語、ロシア語に訳したリーフレットを作成することで、海外・国内在住の外国人の竿燈への誘客を図るとともに、演技に加え歴史文化を含め楽しむ環境を整備する。					
評価指標区分：	・その他			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	竿燈を紹介している秋田市民俗芸能伝承館の外国人入館者数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 2,973 名 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 3,270 名					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
3,768 名	名	名	名	名	名	
268%						
事業②：	【曳山】外国人対象の映像資料制作	実施団体：	秋田みなと振興会			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 29 年度			
事業概要：	土崎神明社祭の曳山行事を外国人に分かりやすく伝えるため、祭りを育んだ土崎の歴史性と文化遺産とともに30分程度の映像を制作し、4か国語（英語・中国語・韓国語・ロシア語）でナレーションを入れる。					
評価指標区分：	・制作映像の上映会等への貸し出し（又は利用）回数等			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	映像の市内公共施設の上映回数					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 0 回 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 100 回					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
0 回	回	回	回	回	回	
0%						
事業③：	【曳山】土崎神明社祭・曳山行事を中心とした歴史ウォークアプリ「土崎ナビ」の開発	実施団体：	秋田みなと振興会			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	土崎の歴史と文化遺産を土崎神明社祭の曳山行事に関連するスポットを中心に紹介する歴史ウォークアプリを開発する。					
評価指標区分：	・アプリ等のダウンロード数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	「土崎ナビ」のダウンロード数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 0 件 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 1,500 件					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
130 件	570 件	件	件	件	件	

9%	38%				
----	-----	--	--	--	--

事業④：	【竿燈】竿燈体験モニターツアー	実施団体：	秋田市竿燈会			
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	竿燈とお囃子の体験合宿を開催し、竿燈の技能習得のほか、合宿参加者が竿燈を通じて地元コミュニティとのつながりを深める。加えて、モニターツアーを広くPRするためにSNS (facebook、twitter) の運用を行う。					
評価指標区分：	・フェスティバル出演団体の保存会会員数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	竿燈会の会員数と会数の維持					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 3,000・74 人・団体 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 3,000・74 人・団体					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
3,000・74 人・団体	3,000・74 人・団体	人・団体	人・団体	人・団体	人・団体	
100%	100%					
事業⑤：	【竿燈】竿燈妙技会ワークショップ	実施団体：	秋田市竿燈会			
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 29 年度			
事業概要：	竿燈祭りの期間中、日中開催されている竿燈妙技会を広く普及させるためのワークショップを開催し、技術継承の基盤強化と技を活かした竿燈への誘客増加を図る。					
評価指標区分：	・その他			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	竿燈会の会員数と会数の維持					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 3,000・74 人・団体 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 3,000・74 人・団体					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
3,000・74 人・団体	3,000・74 人・団体	人・団体	人・団体	人・団体	人・団体	
100%	100%					
事業⑥：	【曳山】土崎神明社祭・曳山行事のシンポジウム開催	実施団体：	秋田みなと振興会			
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	曳山行事の技術継承をテーマとしたシンポジウムを開催する。曳山行事の歴史・技術の評価、他地域のお祭りとの比較・分析を行い、終了後、調査報告会を実施する。					
評価指標区分：	・フェスティバル出演団体の保存会会員数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	曳山行事の普及啓発と技術継承により奉納可能な町内数を維持					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 37 町内 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 37 町内					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
37 町内	37 町内	町内	町内	町内	町内	
100%	100%					

事業⑦：	【曳山】曳山の保存・継承に必要な映像資料の制作	実施団体：	秋田みなと振興会			
事業区分：	記録作成	事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 29 年度			
事業概要：	各町内における曳山の組み立て方や保存状況を確認、映像記録を作成する。					
評価指標区分：	・記録映像の貸し出し（又は利用）回数等			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	映像記録の貸し出し（又は利用）件数					
目標値：	【現状値】平成 29 年度 0 件 ⇒ 【目標値】平成 33 年度 50 件					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
0 件	11 件	件	件	件	件	
0%	22%					
事業⑧：	【曳山】土崎神明社祭・曳山行事を中心とした歴史ウォークアプリ「土崎ナビ」の開発	実施団体：	秋田みなと振興会			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	平成 29 年に開発した、土崎の歴史と文化遺産について土崎神明社祭の曳山行事に関連するスポットを中心に紹介する歴史ウォークアプリの多言語化（英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語・ロシア語）を行う。					
評価指標区分：	・アプリ等のダウンロード数			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	歴史ウォークアプリ「土崎ナビ」のダウンロード数					
目標値：	【現状値】平成 28 年度 0 件 ⇒ 【目標値】平成 33 年度 1,500 件					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
130 件	570 件	件	件	件	件	
9%	38%					
事業⑨：	【曳山】土崎神明社祭・曳山行事を紹介するWebサイトの多言語化（5カ国語）とWord Press化を行う。	実施団体：	秋田みなと振興会			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 30 年度			
事業概要：	平成 25 年度に制作したWebサイトの多言語化（英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語・ロシア語）を行う。また、街歩きのコンテンツを新たに追加するとともに、Word press化し、タイムリーな情報発信ができるよう整備する。					
評価指標区分：	・その他			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	曳山行事への来場者数					
目標値：	【現状値】平成 28 年度 210,000 人 ⇒ 【目標値】平成 33 年度 286,000 人					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
260,000 人	280,000 人	人	人	人	人	
66%	92%					

事業⑩：	【曳山】曳山行事紹介の多言語化リーフレットの作成	実施団体：	秋田みなと振興会			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 30 年度			
事業概要：	曳山行事の見どころやスポットをまとめたリーフレットの製作を多言語（日本語・英語・簡体字・繁体字・韓国語・ロシア語）で行う。					
評価指標区分：	・その他	(具体的な指標は次のとおり)				
具体的な指標：	曳山行事への来場者数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 210,000 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 286,000 人					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
260,000 人	280,000 人	人	人	人	人	
66%	92%					
事業⑪：	【竿燈】ワークショップの実施と初心者向けPR動画の制作	実施団体：	秋田市竿燈会			
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 30 年度			
事業概要：	竿燈妙技会普及のため2つのワークショップを実施する。市民参加型による内容で妙技会の魅力を伝えるものと、担い手育成を兼ねた若者対象のイベントを行う。また、初心者向け動画を作成、インターネットで配信する。					
評価指標区分：	・その他	(具体的な指標は次のとおり)				
具体的な指標：	竿燈会の会員数と会数の維持					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 3,000・74 人・団体 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 3,000・74 人・団体					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
3,000・74 人・団体	3,000・74 人・団体	人・団体	人・団体	人・団体	人・団体	
100%	100%					
事業⑫：	【曳山】土崎神明社祭・曳山行事のシンポジウム開催	実施団体：	(実施団体名を記載してください。)			
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	曳山行事の芸能の継承をテーマとしたシンポジウムを開催する。曳山行事の歴史・技術の評価、他地域のお祭りとの比較・分析を行い、終了後、調査報告会を実施する。					
評価指標区分：	・フェスティバル出演団体の保存会会員数	(具体的な指標は次のとおり)				
具体的な指標：	曳山行事の普及啓発と技術継承により奉納可能な町内数を維持					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 37 団体 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 37 団体					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
37 団体	37 団体	団体	団体	団体	団体	
100%	100%					

事業⑬：	【曳山】土崎の文化遺産を紹介する看板の設置	実施団体：	秋田みなと振興会			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 31 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	土崎神明社祭の曳山行事に関するスポットを中心に、土崎にある文化遺産を紹介する看板を設置する。また、平成29・30年度に開発した歴史ウォークアプリ「土崎ナビ」の紹介も併せて行う。					
評価指標区分：	・アプリ等のダウンロード数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	歴史ウォークアプリ「土崎ナビ」のダウンロード数					
目標値：	【現状値】平成 28 年度 0 (単位) ⇒ 【目標値】平成 33 年度 1,500 (単位)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
130 (単位)	570 (単位)	(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	
9%	38%					
事業⑭：	【曳山】土崎神明社祭の曳山行事ならびに北前船の魅力を解説するボランティアガイドの育成	実施団体：	秋田市竿燈会			
事業区分：	人材育成	事業期間：	平成 31 年度 ~ 平成 32 年度			
事業概要：	土崎神明社祭の曳山行事や北前船に関する文化遺産の歴史やあらましについて観光客に説明できるボランティアガイドを育成するための講習会を実施する。また、講習会に先がけて、受講者用のテキストを作成する。					
評価指標区分：	・ボランティアガイド育成講座修了者の後年度活動者数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	平成33年度におけるボランティアガイドの活動者数					
目標値：	【現状値】平成 30 年度 0 (単位) ⇒ 【目標値】平成 33 年度 50 (単位)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
0 (単位)	0 (単位)	(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	
0%	0%					
事業⑮：	【竿燈】竿燈ワークショップ・セミナー開催事業	実施団体：	秋田市竿燈会			
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 31 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	「秋田の竿燈」の普及啓発を目的としてワークショップおよびセミナーを開催する。ワークショップは、市民参加型による内容で竿燈の歴史や妙技会の魅力を伝えるとともに普及啓発のためのリーフレットを作成する。セミナーは、竿燈に興味を持つ若者や初心者を対象に、竿燈の歴史を学ぶ座学や実技指導を実施する。					
評価指標区分：	・フェスティバル出演団体の保存会会員数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	竿燈妙技会延べ観客数					
目標値：	【現状値】平成 29 年度 100 % ⇒ 【目標値】平成 33 年度 150 %					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
100 %	127 %	%	%	%	%	
0%	54%					

事業⑯：	【曳山】土崎神明社祭の曳山行事の技術継承を 考えるシンポジウムの開催				実施団体：	秋田みなと振興会	
事業区分：	普及啓発				事業期間：	平成 31 年度 ~ 平成 33 年度	
事業概要：	曳山行事の芸能の継承をテーマとしたシンポジウムを開催する。曳山行事の歴史・技術の評価、他地域のお祭りとの比較・分析を行い、終了後、調査報告会を実施する。						
評価指標区分：	・フェスティバル出演団体の保存会会員数				(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	お祭りの継承・保存についての調査報告会参加人数						
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 0 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 30 人						
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度		
0 人	35 人	人	人	人	人		
0%	117%						